

令和3年度 生野区の取組み(素案) (こどもの未来部会:抜粋分)

令和2年度生野区区政会議
第2回こどもの未来部会



令和3年1月



目 次

・ 生野区将来ビジョン 2018-2021	3
・ 子育てにやさしく教育につよいまち への課題	4
・ 令和3年度 主な取組	5
・ (1-1) 子育てが楽しくなるまちづくり	6
・ (2-1) 次世代の学校づくり(学校配置の見直し)	9
・ (2-2) 次世代の学校づくり(「生野の教育」の実現)	11
・ (3) まちの教育力を上げる	15

生野区将来ビジョン 2018-2021

誰にも「居場所」と「持ち場」があり
「持ち場」が「つながって」いくまち をめざして

未来志向のまちづくり

【くらしの安全・安心部会】

安全・安心を身近に感じて暮らせるまち

しっかりしたセーフティネットのもと、ひとりも取りこぼされることなく、
みんながお互いに思いやり支えあい助けあえるまち

【こどもの未来部会】

子育てにやさしく教育につよいまち

安心して子育てができる環境のもと、未来あるこどもたちがいきいきと
学び成長していくまち

【まちの未来部会】

いそどろ豊かな魅力のあるまち

たくさんの方が訪れ、住んで、住み続けたいと思えるような、いろんな世代
にとって住みやすく多彩な魅力のあるまち

『子育てにやさしく教育につよいまち』への課題

～「令和3年度 生野区運営方針（素案）」より～

こども・子育て環境

- 安心して子育てできるように、**子育て情報を得やすくし、孤立化しがちな子育て世帯が気軽に相談でき、交流できる機会**を設ける等の支援が必要。
- 次世代を担う若い世代を区内へ呼び込むために、区の内外の人々に**安心して子育てできる環境をアピール**することが必要。
- 絵本読み聞かせの必要性や楽しさを知る機会を提供することにより、**親子のコミュニケーションやこどもの知的好奇心を高める**ことが必要。

学校教育環境

- 学校配置を見直して小規模校を解消し、適正な教育環境に**することが必要。
- 保護者・地域が連携してこどもを育む**ために、学校に興味・関心を持ってもらうよう、**特色ある学校づくり等について情報発信**を進めることが必要。
- 小中の交流を活性化**し、中学校区単位で児童・生徒のふれあう機会を増やすとともに、その機会を通じて**教員間の交流**を図ることが必要。
- 学校における取組への支援と課外での学ぶ機会を確保し、**こどもへの多様な学習機会を増やす**ことが必要。

令和3年度
主な取組

安心して子どもを産み育てることができる環境づくり
子育てが楽しくなるまちづくり

未来を生き抜く力の育成
次世代の学校づくり（学校配置の見直し・「生野の教育」の実現）

未来を生き抜く力の育成
まちの教育力を上げる

(1-1) 子育てが楽しくなるまちづくり

◆現状・課題

区予算算定見込額 1,313千円

- 少子高齢化、核家族化が進み、安心して子育てできる環境が整っていない。
- 育児不安やストレスを感じた際に相談できる相手がおらず、孤立する恐れがある。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からイベントが困難。

◆具体的な取組

●子育て応援イベント

「いくのっ子広場」

- ・子育て支援団体等が中心となって実施する子育て応援イベントの開催。
(新型コロナウイルス感染拡大防止をふまえたイベント1回以上開催)

●子育て講演会 (1回以上開催)



(1-1) 子育てが楽しくなるまちづくり

●生きるチカラを育む絵本プロジェクト

- ・絵本の楽しさを感じてもらうため子育て支援機関と作成した「**絵本日記(仮)**」を配布、親と子の豊かなコミュニケーション醸成やこどもの知的好奇心・学習意欲の向上を図る。



●まちぐるみ子育て宣言

すべてのこどもが笑顔で暮らせるまちをめざして「生野区まちぐるみ子育て宣言」の浸透により協力の輪をひろげる。



(1-1) 子育てが楽しくなるまちづくり

●子育てに関する効果的な情報提供

- ・子ども・子育てプラザの子育て情報サイト
“**いくの de 育～の**”を活用して地域
の子育て支援情報などが効果的に届くよう工夫する。
- ・「**にこにこいくのっこだより**」の発行



◎業績目標

- 子育て応援イベント参加者数：参加者数の平均が前年度以上
- 子育て情報サイト“**いくの de 育～の**”のアクセス数：前年度以上
※令和2年度実績：4,929件（10月末時点）



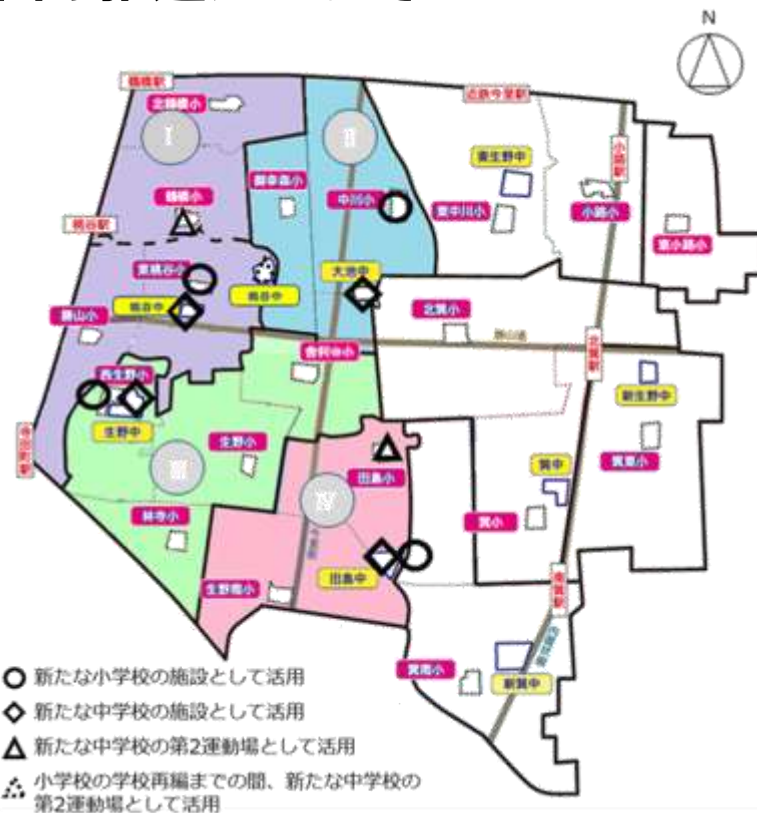
(2-1) 次世代の学校づくり(学校配置の見直し)

生野区西部地域学校再編整備計画の推進について

生野区西部地域学校再編の概要

(4中4小 ← 5中12小)

○ 新小 (もと東桃谷小)	←	北鶴橋小	鶴橋小	東桃谷小	勝山小
◇ 桃谷中 (もと勝山中) +	←	もと鶴橋中		もと勝山中	
△ (もと鶴橋中) 小学校の学校再編 まで第2運動場 ↓ △ もと鶴橋小 第2運動場	←				
○ 新小 (もと中川小)	←	御幸森小	中川小	舍利寺小 (一部)	
◇ 大池中	←	大池中			
○ 新小 (もと西生野小)	←	林寺小	生野小	西生野小	舍利寺小 (一部)
◇ 生野中	←	生野中			
○ 新小 (田島中内) +	←	田島小		生野南小	
△ (もと田島小) (第2運動場)	←				
◇ 田島中	←	田島中			



【業績目標】

学校再編整備計画に基づき、学校適正配置検討会議を経て、通学路の安全対策等を決定する。



(2-1) 次世代の学校づくり(学校配置の見直し)

◆取組の進捗状況

●「生野中学校区」の再編

「生野中学校区 学校設置協議会準備会」 平成29年12月発足

「生野中学校区 学校設置協議会」 平成30年11月発足

「生野中学校区 学校適正配置検討会議」 令和2年6月から開催

●「田島中学校区」の再編

「田島中学校区 将来の学校を考える会」 平成29年12月発足

「田島中学校区 学校適正配置検討会議」 令和2年8月から開催

●「大池中学校区」の再編

「御幸森小学校・中川小学校 学校設置協議会」 平成31年3月発足

「御幸森小学校・中川小学校 学校適正配置検討会議」

令和2年6月から開催

●「桃谷中学校区」の再編

「勝山中学校・鶴橋中学校 学校設置協議会」 平成29年12月発足

桃谷中学校開校 平成31年4月

「桃谷中学校区の学校再編についての意見交換会」 令和元年8月19日開催

→今後、「学校再編整備計画案」を作成していく。

(2 - 2) 次世代の学校づくり(「生野の教育」の実現)

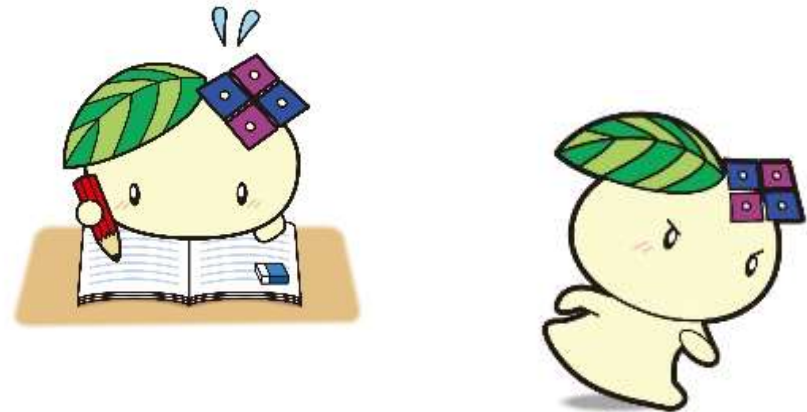
区担当教育次長予算算定額 1,542千円

◆具体的な取組

●学び支援事業

模擬検定等の受検を学校が活用できる機会を提供

⇒ **児童の学力状況の把握および自主学習習慣の確立等**をめざす。



◎業績目標

参加者に対し事業実施後にアンケートを行う。

⇒ **学習意欲の有無**を問う質問に対して、
肯定的な回答の児童の割合を70%以上とする。

(2-2) 次世代の学校づくり(「生野の教育」の実現)

◆ 具体的な取組

区担当教育次長予算算定額 172千円

● 民間事業者等を活用した課外授業 『いくの塾』

民間事業者等を活用した『**課外学習**』

⇒ **基礎学力の向上と学習習慣の定着**をめざす。

区内に3つの拠点会場（生野中学校・巽中学校・生野区民センター）
を設け課外授業を実施



◎ 業績目標

参加者に対し事業実施前と後にアンケートを行う。

⇒「**1日にどれくらいの時間、家庭学習をしていますか**」

という問に対する回答として、「**全くしない**」と答える生徒を**半減**させる



(2-2) 次世代の学校づくり(「生野の教育」の実現)

◆具体的な取組

区予算算定額 3,143千円

●生きるチカラを育む課外授業『みらい塾』 ※こどもの貧困対策関連の取組

民間事業者等を活用した大学生等による『**悩み相談**』と『**課外学習**』

⇒**基礎学力の向上と自己肯定感の醸成**をはかり、「**自ら学ぶ力**」の定着をめざす。

(大池中・東生野中・田島中・新生野中にて課外授業を実施)

◎業績目標

参加者に対し事業実施前と後にアンケートを行う。

⇒「**1日にどれくらいの時間、家庭学習をしていますか**」
という問に対する回答として、「**30分より少ない**」「**全くしない**」
と答える生徒の割合を**半減**させる



(2 - 2) 次世代の学校づくり(「生野の教育」の実現)

◆ 具体的な取組

● 生きるチカラまなびサポート事業

※こどもの貧困対策関連の取組

「キャリア教育」や「性・生教育」を支援する「生きるチカラまなびサポーター」を
学校の要請に応じて派遣（R2実績 24件（11月末時点））

⇒登録講師や講座数を増やすなど、より学校が使いやすい仕組みとする

区担当教育次長予算算定額
2,483千円



【プログラミング授業】



【経営者による講義】

◎ 業績目標

児童・生徒に対し、「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」という質問について、
「どちらかといえば、当てはまらない」「当てはまらない」といった否定的な回答を答える
受講者の割合を小学校、中学校とも、6.0%未満にする。

(3) まちの教育力を上げる

生涯学習の推進

区予算算定見込額 1,168千円

◆現状・課題

区内全小学校下に**生涯学習ルーム**を開設することにより、区民の生涯学習活動を支援し、**区生涯学習ルームフェスティバル**などのイベントにおいて、学びの成果を発表している。

引き続き、生涯学習推進員と連携し、地域行事等で学びの成果を還元できるよう支援し、**地域における多世代交流を促進**する。

◆具体的な取組

- 区生涯学習ルームフェスティバルの開催 1回
- 生涯学習ルームの開設 18校下
- 生涯学習連絡調整会議の開催 10回



(生涯学習ルームフェスティバル)

◎業績目標

参加者アンケートで「**区の生涯学習事業で学んだ内容を、地域行事等に活かすことができましたか**」という問いに対し、「**できた**」と答えた割合：**60%以上**

